



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

『夢つなぐ 長寿のかがやき 富山から』をテーマにした「第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)」の総合開会式が平成30年11月3日(土)に行われました。

富山大会は【大会の目標】が五つ有りますので紹介します。

1. 「生涯現役社会」につながる高齢者がいきいきと輝く大会
2. 「健康寿命」延伸への気運を高める大会
3. 「地域共生社会」を創る交流とふれあいが広がる大会
4. 自然、伝統、文化、産業、食などの「富山県の魅力」あふれる大会
5. 「おもてなしの心」で「温かみ」のある大会

皆さんが共感する部分が多いと思います。ホテルで朝食を食べている時のエピソードを紹介します。静岡県のユニフォームを着た高齢者の団体に興味を持った外国の方が「皆さんはどのような方ですか？」と聞いて来ました。

高齢者によるスポーツ・文化の全国大会が富山県で行われます。私たちは静岡県の代表選手ですと答えましたら、大阪大学の言語文化研究科言語社会専攻の特任准教授の肩書を持った名刺を頂きました。興味があるならば、見学に来てくださいとカタコトの英語で伝えました。来たかどうかは分かりませんが、興味を持った事は間違いないと思います。

ねんりんピックが31回続いている事は国民的行事になっているのだと思います。さらに認知度が高くなり、出場したい人が増えることを期待します。

写真は入場行進前のビーチボール「富士ウィンディ」と「富士山っち」の選手。揃いのユニフォームが似合いませんか？



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

ねんりんピックは世代交流が行われます。静岡県の選手団には富山市立堀川南小学校の6年生10人がついてくれました。そして、手作りの横断幕をプレゼントされました(写真左右)。

そこには、静岡県の鳥「サンコウチョウ」、花「つつじ」、木「もくせい」と韮山反射炉等が書かれていました。10人で静岡県を調べて作ったと紹介してくれました(写真左右)。

富山県と静岡県は共通点があります。駿河湾と富山湾は共に深い湾として知られています。南アルプスと立山連峰。そして富山湾は白海老が有名です。駿河湾は桜海老ですよね。

[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

写真は座って入場行進を待つ静岡県の選手団。



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

入場行進の写真は撮影できませんでしたので、入場行進を終えてグラウンドで他県の入場行進を見えています(写真左)。最後の入場は主催県の富山県選手団です(写真右)。



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

開会式のセレモニーが終わって観客席でお弁当を食べている選手団(写真)。お弁当は富山県特産品で説明文がついていました。その中には白海老の天ぷらが有りました。とても美味しく、帰りに買って帰りました。



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

グラウンドではセレモニーが始まりました(写真左右)。メインアトラクションを紹介します。

- ◆ 第一景 海 ～富山の神秘の海～
- ・ 神秘の海 富山湾の映像を放映

- ・海を想起する越中万葉の紹介
- ・大漁を祈願する伝統芸能や海の波を踊りで表現
- ◆第二景 川 ～富山の清らかな川～
 - ・清らかな川の映像放映
 - ・川を想起する越中万葉の紹介
 - ・川辺ののどかな景色を表したかのような可憐な創作舞踊を展開
- ◆第三景 里 ～富山の豊かな里～
 - ・実り豊かな里の映像放映
 - ・里を想起する越中万葉の紹介
 - ・富山を代表する民謡「こきりこ節」、「麦屋節」、「といちんさ」等をモチーフした創作舞踊を展開
- ◆第四景 山 ～富山の美しい山々～
 - ・美しい立山連峰の映像を放映
 - ・山を想起する越中万葉の紹介
 - ・富山の荘厳な山々とそこで脈々と息づく生命感を演武と創作舞踊で表現
- ◆フィナーレ ～富山の輝く人々～
 - ・富山の豊かな自然(海・川・里・山)とそこに育まれた生命・人々の輝きを躍動感溢れる創作舞踊で表現

以上、総合プログラムを見て紹介しました。

ご存知の方が多いと思いますが、万葉越中についても紹介します。奈良時代の歌人大伴家持が越中守在任中の5年間に223首詠んだと言われています。三十六歌仙の一人で万葉集を編纂されたと言われている富山県に縁の深い歌人です。富山県高岡市に銅像が有ります。



[ねんりんピック富山2018体験談その3](#)

会場から美しい立山連峰を見る事が出来ました。開会式のセレモニーが終わり選手団はふれあい広場の「富山のときときステージ」、「富山うまいもんコーナー」、「富山いいもんコーナー」等で楽しみ、ねんりんピック参加の思い出が出来たと思います。

私は開会式が終わると直ぐ監督会議に出席の為、会場を後にしましたので残念ながら楽しむ事はできませんでした。

体験談その4(ビーチボール大会)と続きます。

東部・田方地区生きがい特派員

加藤 孝